

広 報 く に み

KUNIMI

8

2022

No. 589

Contents

- 02 … 地域活性化起業人
- 06 … 国見町公式 Instagram
- 09 … アレックス先生帰国
- 14 … まちのわだい

Cover

今月の表紙は、御瀧神社の湧水です。
この湧水は町指定天然記念物に指定され、「ふくしまの水30選」にも認定されています。この日はとても暑かったのですが、池の周りはひんやりと涼しく、神秘的な雰囲気を感じることができました。



委嘱状交付式後に行われた懇談会の様子

「地域活性化起業人制度」とは

市町村が、首都圏などの三大都市圏に所在する民間企業等の社員を一定期間受け入れ、そのノウハウや知見を生かし、地域独自の魅力や価値の向上などにつながる業務に従事してもらうことで、地方圏へ人の流れの創出を図ります。そのような取り組みに対し、総務省が必要な支援を行う制度。

地方自治体にとっては企業のノウハウなどを活用し、地域課題の解決を進めることができ、企業にとっては社会貢献に加え、人材育成やキャリアアップを実現することができるなど、双方に利点があります。



企業×行政が創るミライ——

『地域活性化起業人』委嘱状交付

「(仮称)くにみ学園構想」とは

国見小学校が開校して10年が経過し、今も人口減少が進んでいます。児童生徒数の減少は教員数の確保が難しくなると予想され、子どもたちの充実した学びの場の確保が重要な課題になっています。また、進級時の環境変化になじめず、集団行動がとれなくなる「小1プロブレム」や不登校となってしまう「中1ギャップ」といった問題も生じています。さらには、地震被害や老朽化による各施設の大規模改修や新しい時代の学びに対応した学校施設が求められています。

これらの課題解決のため、0歳から15歳までの連続した学びの場として、保育所と幼稚園の両方の良さを併せ持つ「認定こども園」と、小学校と中学校を併せた「小中一貫校(義務教育学校)」を一体的に整備する「(仮称)くにみ学園構想」を策定します。

子どもたちが地域に誇りを持ち、お互いに切磋琢磨しながら学び育つ、地域とともにある学校の具現化を図ります。

町は、「(仮称)くにみ学園構想」の策定のため、総務省の「地域活性化起業人制度」を活用。基本構想策定などに携わる、県外企業の社員4人に対し、7月15日に委嘱状を交付しました。

委嘱状交付式では、引地町長が「子どもたちに残せるものは教育。国見町は、子どもたちの教育の権利を保証したい。行政と民間の力を合わせて、面白い事業を展開していきましょう」と述べました。

地域活性化起業人に委嘱された4人は、町職員と意見交換を行いながら、「(仮称)くにみ学園構想」の策定に関わるほか、町が取り組む官民連携事業などの各種プロジェクトに参加します。

「知カチ」をあわせて



委嘱状を受け取った地域活性化起業人の皆さん

みなさんへ

これまで70年以上の間、学校教育に関わり続けてきた私たちの会社が、積み重ねてきた知見・ノウハウをしっかりと生かして、国見町の子どもたちの教育環境整備のために全力を尽くします！ よろしくお願ひします。

担当すること

私たちは、「学ぶ場」に必要とされる製品・サービスや空間設計を提供しています。例えば、教室の机や椅子といった教育設備や教材教具から、1人1台PCやデジタル教材などのICT環境の導入まで、幅広い商品・革新的な解決策によって全国の教育・学校の支援を行っています。

その実績を生かし、全国のあらゆる情報・事例を収集し、国見町へ提供します。

みなさんへ

大空の下、とても美しい稜線を有する国見町の豊かな自然に包まれて成長する子どもたちが生き生きと学びながら、明るい未来を描くことができる学校づくりに携わることができることに、とてもやりがいを感じています。皆さまと一緒に「町の元気の源」となる教育環境を創造していきたいと思ひます。

担当すること

私たちは、大型商業施設や専門店の商空間から、オフィス、教育、ヘルスケア、ホテル、余暇施設などの幅広い分野において、調査・企画・デザイン・設計、制作・施工、空間演出や施設運営サポートなどを実施。大学や高校、子ども園といった教育施設の空間創りの実績も数多く持っています。

「(仮称)くにみ学園」の整備計画実現のための、施設デザインアドバイザーを担当します。



柴田 遼太さん

株式会社内田洋行
経営企画部に所属。



柳澤 武明さん

株式会社船場
エシカルデザイン本部 redivisionのゼネラルマネージャー。

地域活性化起業人の4人を紹介



国見町が地域活性化起業人として委嘱した4人に、今後の意気込みと「(仮称)くにみ学園構想」策定の中で担当する業務について聞きました。

みなさんへ

官民共創という新たな形で作り上げるくにみ学園の整備を通じて、国見町を、そして世界を変える可能性を秘めた子どもたちが、国見町で、都会以上に学ぶ環境を作り上げていきたいと思ひています。国見町の皆さま、企業の皆さまと一緒に、これから精一杯取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願ひします。

みなさんへ

子どもたちを取り巻く環境が多様化する現代では、実態として地域と共に育つことは難しくなっているように感じます。幼少期からいろいろな人に相対し、豊かな経験に支えられて育つ環境は、国見で育つ方々の生涯の財産になると思ひます。そんな学びの場づくりに向けて尽力いたしますので、皆さまよろしくお願ひします。

担当すること

私たちは地域活性化を目指し、企業個社への支援とともに経済活動の基盤となるまちづくりの支援を行っています。地域が直面する課題に対し、解決策を共に考え、実行まで伴走するコンサルティング業務を行っています。

多くの中央省庁や地方自治体の支援実績をもとに、「(仮称)くにみ学園」開園までに必要な業務の整理やスケジュール管理を担当します。



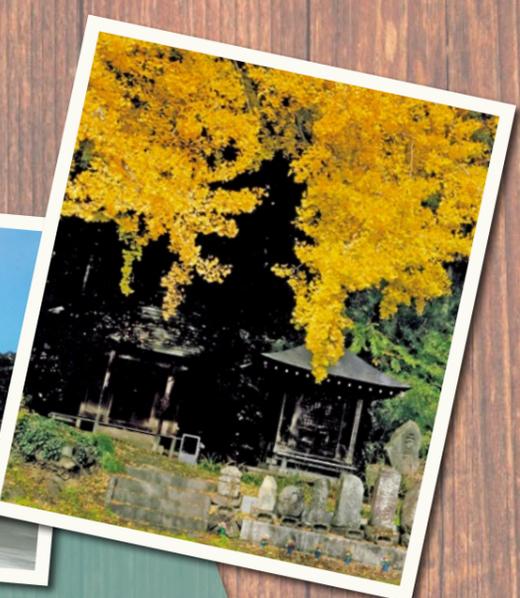
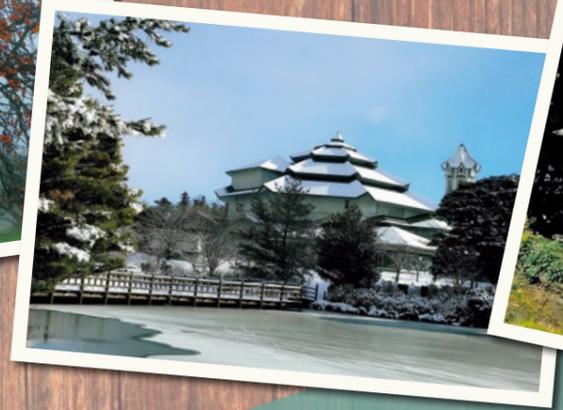
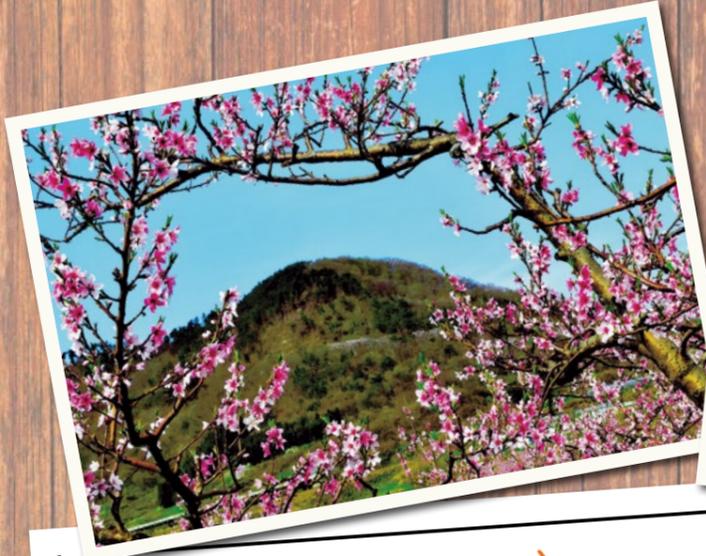
吉田 直樹さん

デロイト・トーマツファイナンシャルアドバイザー合同会社
地域産業振興支援室に所属。



高野 睦さん

デロイト・トーマツファイナンシャルアドバイザー合同会社
地域産業振興支援室に所属。



国見町公式 Instagram を開設しました!

☎ 総務課秘書広報係 ☎ 585-2113

7月15日からアカウントを開設しています。国見町の魅力を写真等で発信していきますので、「フォロー」「いいね」で応援してください!

国見町公式アカウント

@kunimi_town
国見町 (福島県伊達郡国見町)



「#くにみっけ」をつけて 国見町の写真を投稿しよう!



国見町公式アカウントでは、ハッシュタグ「#くにみっけ」をつけて、町の写真を投稿していきます。

ぜひ、皆さんも「#くにみっけ」をつけて町の写真を投稿してください。ハッシュタグをつけて投稿された写真は町の公式アカウントで紹介されたり、広報紙等に掲載されるかも?!一緒に国見町の魅力を発信していきましょう♪

※「#くにみっけ」をつけて投稿する場合は、必ず【国見町 Instagram 運用方針】をご確認ください。



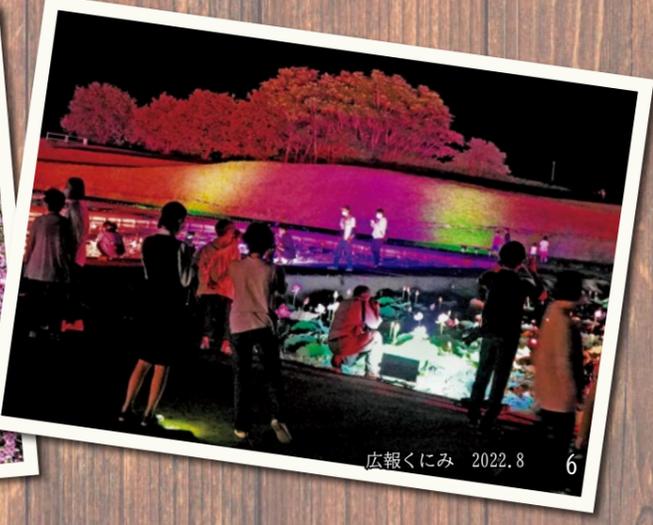
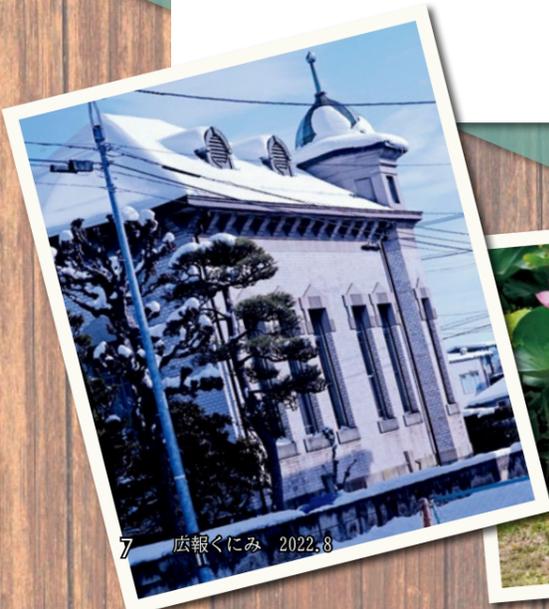
←【国見町 Instagram 運用方針】はコチラ

国見のお気に入りの景色、楽しいイベント、素敵なお店、いつものお散歩コースなどたくさん投稿してください!



※国見町公式アカウント

このページで使用している写真は「国見町フォトコンテスト」の入賞作品です。国見町公式 Instagram に投稿している写真ではありません。



アレックス先生 ありがとうございました

— Thankyou for the wonderfultime —

英語指導助手のアレックス・ブロウ先生が、任期を終え8月で国見町を離れることになりました。アレックス先生は、昨年の11月から子どもたちに英語の楽しさや、素晴らしさを優しく丁寧に教えてくれました。先生は故郷のカナダに帰国しますが、国見町で体験し感じたことを、多くの人に伝えてもらいたいと思います。アレックス先生、ありがとうございました。



国見町のみなさまへ
 福島県の国見に来られたことはとても幸運だと思います。みなさんがとても親切で、私のことを歓迎してくださって、国見は私にとって第2のふるさとになりました。
 本当に、国見町は住んでみると素晴らしいところでした。できれば家族を連れてきたいくらいです。こちらでは本当に多くのことを学びました。いつか日本に戻ってきて、また国見町を訪れたいです。
 みなさん、私を歓迎し、国見に住む手助けをしてくださったことに感謝します。みなさんが親切にしてくださらなかったら、私はこうしていられなかったと思います。私の日本語が上手でなくても、みなさんは助けてくださいました。いつかもっと流暢になりたいです。
 天気の話から始まるあいさつはとても大切な時間でした。自分がコミュニティの一員だと感じることができました。
 日本の文化について、たくさんのことを学びました。国に帰ったら、琴や三味線を地元のコミュニティに伝えたいですし、学びつづけたいと思います。そしてカナダに興味を持ってもらえたらうれしいです。
 本当にありがとうございました。ここでみなさんと過ごした時間を決して忘れません。もし機会があればカナダに来てください。待っています。
 みなさんや国見町を忘れません！
 Thank you so much! It was a pleasure! See you!
 ありがとうございました。



交通対策協議会長賞（最優秀賞）を受賞したみなさん

国見小児童が交通安全を呼びかけ 国見町小学生交通安全標語コンクール

国見町交通対策協議会（町地真会長）は、交通安全への意識を高めてもらうことを目的に、国見町小学生交通安全標語コンクールを毎年開催しています。国見小学校の児童を対象に交通安全標語を募集し、応募総数149点の中から、入賞作品26点選ばれました。入選した標語が書かれた看板は町内各地に設置され、交通事故防止を呼びかけます。なお、例年開催している表彰式は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。

〔入賞者〕 (敬称略)

- ◆交通対策協議会長賞
 永井 夢奈（一年）
 武田 颯太（二年）
 齋藤 叶芽（三年）
 阿部 悠人（四年）
 齋藤 葵（五年）
 齋藤 充希（六年）

◆教育長賞

- 八巻 彩加（一年）
 佐々木陽斗（二年）
 大波 颯馬（三年）
 伊東 幸希（四年）
 渡辺 陽（五年）
 寒河江智也（六年）

◆優秀賞

- 次六 翔（一年）
 徳江恋乃羽（二年）
 井砂 心華（三年）
 橋内 太陽（四年）
 瀬戸 冬樹（五年）
 齋藤 陸斗（六年）

◆交通安全協会各支部会長賞

- 藤田 目黒 幸愛（六年）
 小坂 菅野希衣子（一年）
 森野 八巻 希空（四年）
 大戸 佐藤 琉花（四年）

◆各地区交通安全母の会長賞

- 藤田 富野 心葉（六年）
 小坂 菊池 莉愛（六年）
 森野 大波 歩生（一年）
 大戸 大沼 翔（六年）

夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動（7月16日～25日）の県下一斉強化日にあわせて町交通対策協議会は7月25日、道の駅国見あつかりの郷で交通安全啓発活動を行いました。
 交通安全協会各支部や各地区交通安全母の会、警察署の皆さんが交通安全啓発のチラシやティッシュ、反射材を配布し、交通事故防止を呼びかけました。
 今年は夏休み期間中に啓発活動を実施。参加者らは、道の駅に訪れた町内外の小中学生へ家族ぐるみでの啓発活動を行い、交通死亡事故ゼロを呼びかけました。

夏の交通事故防止 県民総ぐるみ運動

交通事故ゼロへ 街頭キャンペーン



小中学生にも啓発活動を行いました



いつでも安全運転に努めましょう



くにももたんも啓発活動に参加

国見まちづくり株式会社の決算状況

町が出資する法人「国見まちづくり株式会社」は、道の駅国見あつかしの郷等の指定管理を担っていますが、開業5年目の決算状況などをお知らせします。

来場者は、年間129万人（前年比△0.8%）で開業以来の累計は744万人となり、引き続き多くの皆さまにご利用いただきました。

令和3年度の決算は、新型コロナウイルスと2年続けての大地震の影響を大きく受け、売上が348,112千円（前年比+1.4%）、当期純損失が△20,279千円となり、2期続けての赤字決算となりました。

◆令和4年3月31日現在

資産総額	148,373千円
負債総額	134,551千円
資本総額	13,822千円

【決算の概要】

項目	金額(千円)
売上高	348,112
売上原価	160,490
販売費・一般管理費	236,064
営業損失金	△48,442
営業外収支	28,368
税引前当期純損失	△20,074
法人税等	205
当期純損失	△20,279

※売上高は、総額方式（レジ通過売上）ではなく、純額方式によるもの。

※一般管理費には、減価償却費10,981千円を含む。

対象経費を拡大しました!!

結婚新生活を 応援します



婚姻に伴う新生活を経済的に支援し、少子化対策を推進するため、「国見町結婚新生活支援事業補助金」を交付します。

●対象者（次の要件をすべて満たす人）

- ①令和4年1月1日から令和5年3月31日までに婚姻届を提出し、受理された夫婦
- ②婚姻日における年齢が夫婦ともに44歳以下
- ③令和3年1月1日から令和3年12月31日までの夫婦の合計所得が500万円未満（離職した場合は、貸与型奨学金の返済を行っている場合は、算出方法が異なります）
- ④対象となる住居が国見町内にある
- ⑤夫婦の住所が対象となる住居にある
- ⑥町税等の滞納がない
- ⑦他の公的制度による家賃補助を受けていない
- ⑧過去にこの制度に基づく補助を受けていない

●対象経費（対象となる経費は次のとおり）

※他の公的支援等を受けているものは対象外

- ①住居費 婚姻を機に新たに住宅を取得する費用または住宅物件の賃借に係る賃料等
- ②引越費用 引越し業者または運送業者への支払い等引越しに係る実費
- ③リフォーム費用 婚姻に伴う住宅の維持または向上のための修繕、増築に係る経費

●補助金額

対象となる経費の合計額とし、上限45万円

●必要書類

- ①交付申請書
- ②婚姻届受理証明書または婚姻後の戸籍謄本
- ③所得・課税証明書
- ④
 - 住宅物件の売買契約書及び領収書の写し
 - 住宅物件の賃貸借契約書及び領収書の写し
 - 住宅物件の工事請負契約書及び領収書の写し
 - 引越に係る領収書の写し

※④はいずれかあてはまるもの

- ⑤離職したことがわかる書類
- ⑥住宅手当支給証明書
- ⑦貸与型奨学金の返還額のわかる書類
- ⑧その他町長が必要と認めるもの

●申請受付期間

令和5年3月31日まで

●申請方法

申請に必要な書類を添付して、福祉課社会福祉係へ提出してください。詳しくは問い合わせください。

福祉課社会福祉係 ☎ 585-2793



マイナンバーカードの申請はお早めに!!

マイナポイント第2弾対象のカード申込期限は9月30日まで

マイナンバーカードの申請から出来上がりまで、目安としておよそ1か月かかります。

マイナポイント第2弾の申込期限に伴い、申請や窓口が大変混み合うことが予想されますので、時間に余裕を持って来庁してください。マイナンバーカードの申請はお早めにどうぞ!!

町では引き続きマイナンバーカードの申請サポートとマイナポイント申し込みのお手伝いをしています。

マイナンバーカードの申請時に必要なもの

- ・本人確認書類（免許証など顔写真付きのものは1点、健康保険証など顔写真無しの場合は2点）
- ・通知カード（紛失された方は問い合わせください）
- ・住基カード（お持ちの方のみ）

※マイナンバーカードをまだお持ちでない方宛に、QRコード付交付申請書が7月下旬から9月上旬にかけて順次送付されます。申請書に付いているQRコードをスマートフォンなどで読み取って申請することもできます。また、届いた申請書に写真を貼り付けて郵送申請も可能です。

マイナポイント第2弾実施中

- 01 キャッシュレス決済サービスで2万円のチャージまたは買い物をする1人あたり最大5,000円分のポイントがもらえます。（チャージ又は買い物金額の25%のポイント付与）
- 02 マイナンバーカードの健康保険証利用申し込みで7,500円分のポイントがもらえます。
- 03 公金受取口座を登録すると7,500円分のポイントがもらえます。

※02と03はチャージ又は買い物は不要です。

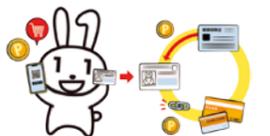
詳しくはコチラ⇒



マイナポイント申込時に必要なもの

- ・マイナンバーカード
- ・暗証番号（控えを紛失された方や、暗証番号が不明な方は問い合わせください）
- ・ポイントを付与したいキャッシュレス決済（カードやスマホ等）
- ・本人名義の預金口座情報（通帳など）

※マイナポイントの申込期限は令和5年2月末日までです。



住民防災課戸籍係 ☎ 585-2115

国見町は、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これらを生かした「歴史まちづくり」を進めています。このコーナーでは町や地域が行っている取り組みについて、毎月お伝えしています。

【企画調整課地域振興係 ☎ 585-2967】
【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】



松田家住宅 国登録有形文化財へ

町では貝田地区の「松田家住宅」の国登録に向けて取り組みを行ってきました。これまでの調査から、近世養蚕住宅の現存遺構であること、独自の防火対策を施し、防火の町並みのさきがけとなった建築物として地域的価値が高いことなどが分かり、国や県と協議し、登録手続きを行ってきました。

国の文化審議会で審議され、7月22日に文部科学大臣へ登録するよう答申されました。

今後、文化庁での手続きが進められ、正式に松田家住宅が国登録有形文化財となる見込みです。



松田家住宅外観

参加者募集中!

歴史まちインフォメーション

第9回 国見町に咲く中尊寺蓮 絵画コンクール作品募集!

（一社）二重堀サポートネットワーク主催による「国見町に咲く中尊寺蓮絵画コンクール」が今年も開催されます。

見ごろを迎えている中尊寺蓮を国見町の風景と共に描いてみませんか?



募集内容 題材：国見町に咲く「中尊寺蓮」と「阿津賀志山防塁」
用紙：四つ切画用紙（39 × 54 cm）
※募集は一人一点
※小学生～大人までOK!

募集期限 8月26日(金)

提出方法 下記へ持参または郵送で提出
・企画調整課
・国見町文化財センターあつかし歴史館

問い合わせ

（一社）二重堀サポートネットワーク
☎ 585-1112（氏家博昭方）
企画調整課地域振興係 ☎ 585-2967

令和4年度 子ども太々神楽教室生募集!

小坂内谷地区で明治時代から伝わる、町無形民俗文化財の「内谷春日神社太々神楽」の、舞・太鼓・笛を体験できる講座が開講されます。「国見のたからもの」の太々神楽をみんなで学んでみませんか?



開催日 9月3日～10月29日までの毎週土曜日
開催時間 各回とも午後2時～午後4時
開催場所 内谷春日神社（拝殿）
対象者 町内の小・中学生15人程度
講師 内谷春日神社太々神楽保存会の皆さん
申込方法 ①氏名（ふりがな）、②学年・組、③性別、④保護者名、⑤電話番号、⑥住所
①～⑥を記入または口頭にて、電話またはFAXにて申し込み
・企画調整課地域振興係
☎ 585-2967・FAX 585-2181

地域おこし協力隊活動日記

Vol.23

Activity Report



玉村 優人
(Yuto Tamamura)



▲体験入塾会の様子

「ハルがあってよかった」を目指して

放課後塾ハル中学部スタッフの玉村優人です。

ハルでは、中学1年生に向けた保護者説明会・体験入塾会を開催しました。今回はその様子をお届けします!

保護者説明会では、放課後塾ハルの概要やプログラムについて説明し、実際に行っている「テーマ授業・アート編」を保護者の皆さまに体験していただきました。テーマ授業は、物事の本質を深掘りし、生徒の視野を広げ、この世界は面白い!と生徒に感じてもらうことをねらいに実施しています。

体験入塾会は2日間行い、合計28名の生徒が参加しました。授業を受けた生徒からは、「数学の計算力コンテストや英語の長文読解などがとても楽しかったです!」や、「英語とか数学で難しいところがあったけれど、その問題を解くことが楽しかったです!」という声が聞かれました。そして、なんと28名全員が入塾することになりました。

これからも国見町で、町民の方々から「放課後塾ハルがあってよかった」と思っていただけのような塾を目指して、日々塾運営に励んでまいります。皆さま、引き続き応援のほどよろしくをお願いします!



▲詳しい保護者説明会や体験入塾会の様子はコチラ

はらだ ゆい さとう けいた

ほり てつと ほうさわ かの

くにみ幼稚園 (年中組)

心なまこたち

思いやりの心とともに “人権の花”を町内団体へ寄贈

国見小学校の整美委員の児童と、町人権擁護委員の皆さんが7月7日、人権の花運動で育てた花を社会福祉協議会、国見の里、公立藤田総合病院、藤田駅へ贈呈しました。国見小学校体育館で行われた贈呈式では、佐藤晴さん（6年）が「大切に育てた花をたくさんの方に見ていただき、心を癒してほしいです」とあいさつし、各団体の代表へ寄贈しました。



贈られた花は各施設で飾られています

短冊に願いを込めて くにみもたん広場で七夕飾り

くにみもたん広場では、子どもたちに七夕を楽しんでもらおうと七夕飾りを作り、展示しました。七夕飾りには、子どもたちが願い事を書いた短冊がたくさん。テーブルには短冊を前に、真剣な表情で願い事を考える子どもたちの姿も。子どもたちは、スタッフ手作りのフォトスペースで写真撮影をするなど、楽しいひとときを過ごしました。



スタッフ手作りの衣装を着た子どもたち

あいさつがつくる明るい社会 「社会を明るくする運動」啓発活動

犯罪や非行のない安全・安心な社会を目指す「社会を明るくする運動」の啓発活動の一環として、あいさつ運動が7月19日に県北中学校で行われました。

生徒たちの登校時間に合わせ、保護司や婦人会の皆さんがあいさつ運動を実施。登校した生徒たちとあいさつを交わしながら、犯罪や非行のない社会づくりを呼びかけました。



あいさつ運動を行う委員会の皆さん

がんばる子どもたちを応援 国見町青少年育成町民会議奨励金交付式

国見町青少年育成町民会議（引地真町長）は7月21日、全国大会に出場する児童生徒の皆さんに奨励金を交付しました。

【全国高等学校総合体育大会】バスケットボール 大槻翔空さん（高3）
【第56回全国道場少年剣道大会】（小学生団体）「佑武館」齋藤有さん（小6）、岡崎珀大さん（小5）、石田聖依さん（小5）
【第39回全日本小学生ソフトテニス選手権大会】齋藤充希さん（小6）



全国大会に出場する皆さん



卵を贈呈する国見ライオンズクラブの皆さん

献血協力者へ卵をプレゼント 国見ライオンズクラブが町へ卵を贈呈

国見ライオンズクラブ（齋藤政利会長）は6月24日、国見町役場を訪れ、町に卵を贈呈しました。贈呈式では紺野徹前会長が「献血に有効活用してください」とあいさつし、引地真町長に卵を手渡しました。贈呈された卵は、同日に行われた町の献血協力者にプレゼントされ、献血の啓発に活用されました。



和やかな雰囲気の中で話を弾ませる参加者たち

運命の出会いはずぐそこに 国見町結婚世話やき人主催交流会「はな結びくにみ」

国見町結婚世話やき人主催交流会「はな結びくにみ」が6月26日に観月台文化センター大研修室で開催され、男性9名、女性7名が参加しました。参加者たちは終始、和やかな雰囲気の中で話を弾ませました。「はな結びくにみ」は10月23日回、来年2月26日回にも開催予定。興味のある方は、町のホームページをご覧ください。



表彰状を受け取った菅野和雄さん（中央）と赤坂晃さん（右）

森づくり活動に貢献 ふくしま森づくり大賞・緑化功労者表彰伝達式

ふくしま森づくり大賞・緑化功労者表彰の伝達式が6月27日に国見町役場で行われました。個人として菅野和雄さん（前国見町石母田財産区議会議長）、団体として桐目木共同山組合（代表赤坂晃さん）が受賞。引地真町長から表彰状が伝達されました。この賞は（公社）福島森林・林業・緑化協会が、森づくり活動や森林文化の継承を通して、緑豊かな美しい福島の創造に貢献した、優れた個人や団体等を表彰するものです。



寄付金を引地真町長に手渡す成瀬敦幸田町長（右）

町の復旧・復興に役立てて 愛知県幸田町が町に災害御見舞金を寄付

愛知県幸田町の成瀬敦町長が6月28日に国見町役場を訪れ、今年3月に発生した福島県沖地震の復旧・復興に役立ててほしいと、引地真町長に寄付を手渡しました。愛知県幸田町は、国見町に昨年進出した株式会社エアウィーヴの工場と物流センターが所在。株式会社エアウィーヴの進出により、幸田町との間に新たなつながりが生まれました。今後は活発な交流・連携が行われることが期待されます。

ももさぽインフォメーション

ニコニコ相談会

- 実施日** 10月19日(木)
- 時間** 午前10時～午前11時
- 会場** 子育て支援センター(藤田保育所内)
- 対象者** 国見町在住の妊婦
国見町在住の乳児及び保護者
- 持ち物** 母子健康手帳、お子さんの飲み物
- 申込み** 前日までに、ほけん課保健係又は藤田保育所(☎585-2374)へ連絡

乳児健診

- 実施日** 10月27日(木)
- 時間** 午後1時15分～午後1時45分
- 会場** 観月台文化センター第1和室
- 対象者** 3か月児(令和4年6月生まれ)
9か月児(令和3年12月生まれ)
- 持ち物** 母子健康手帳、オムツなど
- 内容** 医師の診察、身体測定、調乳、離乳、予防接種などについて

ほけん だより



ほけん課 保健係 ☎585-2783
E-mail:hoken@town.kunimi.fukushima.jp

国見町健康ポイント事業にご参加ください!

「国見町健康ポイント事業」は、毎日の運動や食生活、各種健診受診、社会参加などのさまざまな健康づくりに取り組み、「健康ポイント」を集めるものです。ポイントを集めると「ふくしま健民カード」がもらえます。そのカードを県内の協力店で提示するとさまざまな特典が受けられます。おうちでできる健康づくりにチャレンジして、お得な特典をゲットしましょう。

■対象者 18歳以上の国見町民(高校生を除く)

参加方法

- ①ほけん課保健係の窓口で「国見町健康ポイント事業 記入台紙」を受け取ります。
- ②台紙の項目に従って健康づくりを行い、ポイントを記入します。
- ③ポイントが集まったら、ほけん課保健係に持参ください。ポイントに応じた「ふくしま健民カード」と抽選で福島産米などが当たる「プレゼント応募はがき」をお渡しします。

■実施期間 令和5年3月31日(木)まで

※ふくしま健民カードや協力店の詳細については、健康ふくしまポータルサイトをご覧ください。



詳しくはこちら



運動教室「脱メタボ計画」が始まります!

町ではメタボリックシンドロームの予防と解消を目的に、9月から運動教室を実施します。この教室では、本格的なフィットネスジムの先生をお招きし「体重減少」にポイントを絞った運動を行います。ぜひ申し込みください!一緒に目標を達成しましょう!

次の3つの教室から一つ選んでください。(会場:森江野町民センター体育館)

- ①脱メタボ教室【日中の部】 午前10時～午前11時30分(毎週金曜日)
午前中に時間が取れる方や、日中身体を動かしたい方にオススメです!
- ②脱メタボ教室【夜間の部】 午後7時～午後8時30分(毎週火曜日)
「日中は仕事で参加できない...!」という方にオススメです!
- ③ウェルネス教室 午後7時～午後8時30分(毎週木曜日)
過去に運動教室に参加したことがある方や、日ごろの運動内容を見直したい方など経験者や次のステップに進みたい方にオススメです!

詳しくはほけん課保健係まで問合わせください。実施日・会場は変更となる場合があります。

■申込方法 ほけん課保健係まで【電話】か【窓口】で申し込みください。

■申込期限 8月22日(木)

■参加費用 無料

■定員 各教室30名

■申込先 ほけん課保健係 ☎585-2783

※総合検診受診者のうち、メタボリックシンドローム該当者等には、広報紙より先に個別周知しています。



食育シリーズ



町では食生活改善推進員の皆さんと栄養士が、くにも幼稚園の子どもたちを対象に食育教室を開催しています。7月は年中・年長組で「正しい箸の持ち方について」をテーマに開催しました。



公立藤田総合病院院長
近藤 祐一郎 先生

院長先生の診察室から

【第9回】

今年の夏も厳しい暑さになりそうです。熱中症対策をしっかりして、体調管理に注意しましょう。水分を十分に補給して、冷房を上手に使用し、猛暑を乗り切りましょう。

新型コロナウイルス感染症は7月に入り増加し、第7波となってきました。季節とは関係なく、夏になっても勢いは衰えないようです。大人数での会食は控え、穏やかに過ごしましょう。

高齢者のワクチン接種はかなり進んできました。小児、若年者の重症化率は低く、ワクチン接種に消極的な意見もありますが、感染拡大、入院・重症化を防ぐ効果はあると考えられます。さらに、コロナ感染者が多数発生すると、通常医療の提供が困難となる危険性があります。家族でよく話し合い、納得した上で接種することが大切です。

感染対策は、オミクロン株でも変わりません。マスクの着用、手洗い、3密を避ける、換気、体調管理です。体調の悪いときには無理せず休み、医療機関等で、検査を受けるようお願いいたします。屋外や人のいないところでは、基本的にマスクを外して大丈夫ですが、受診時はマスク着用をお願いいたします。病院受診時には、電話で連絡をしていただくようお願いいたします。

秋には、青空の下で紅葉を見ながら、芋煮会ができることを期待しています。



国見町図書館からのお知らせや新刊図書情報を掲載しています。ぜひお友達登録してください！



▲LINE登録はコチラから



職場体験日記／県北中学校2年生

県北中学校2年生3人が図書館業務を体験しました！

1日目【7月12日】

図書館の資料収集方針に基づき図書館の蔵書が購入されていることや、本の貸出・返却などのカウンター業務について学び、利用者さんへ、本の貸出を行いました。

午後からは、国見小学校での移動図書館事業を体験。本を借りに来る児童に寄り添い、優しくサポートする姿がみられました。



2日目【7月13日】

新刊本の登録、本のカバーかけに挑戦し、司書のアドバイスのもと難しい作業にも根気よく丁寧に取り組みました。1日目に学んだことをもとに実際に本を選書し、発注までの一連の作業を行いました。選書した本は入荷次第、手書きのPOPと共に図書館に展示、紹介します。



2日間の職場体験を終えた生徒たちからは「難しかったけれど、図書館の仕事について多くの事を学ぶことができた」「始めは本があまり好きではなかったけれど、楽しかった」などの感想が聞かれ、実りある2日間になりました。

地域学校協働本部事業／プール見守りボランティア活動

プール授業を安全で楽しく

小学校1・2年生の体育の授業では「水に親しむ」というプールで行う学習があります。6月後半から7月中旬にかけて、保護者の方々がプールの見守りボランティア活動を行いました。

ボランティアの方々には児童たちの着替え補助や、安全確保のためプールサイドからの監視など、授業の補助をしていただきました。

ボランティアの方々の支援により、先生方には児童たちを指導する時間を十分に確保していただくことができました。児童たちの泳ぎの向上が楽しみです。



くず〜い屑屋でござい

令和4年度キッズシアター

国見小学校の児童を対象とした、令和4年度キッズシアターが観月台文化センターホールで6月29日に開催されました。

「くず〜い屑屋でござい」は、江戸時代の生活の様子を題材にしたお話です。屑屋さんは依頼者からの依頼を断れない性格のために、無理難題を押し付けられながらも持ち前の行動力で難問を解決していきます。

江戸時代の生活における「もったいない」の精神や、演者のユーモアを交えての演技に、ホールは児童たちの大きな歓声に包まれました。



写真：前進座提供

猛暑の中、国見町代表として奮闘！

県民スポーツ大会

第75回福島県総合体育大会県民スポーツ大会県北地域大会が7月10日に開催され、国見町体協ソフトボール部(壮年ソフトボール競技)、国見ST(ソフトテニス競技)、国見町チーム(家庭バレーボール競技)の3団体が国見町代表として出場しました。

今回は、新型コロナウイルス感染症の影響により3年ぶりの開催でした。入賞には至りませんでした。各チームが猛暑の中、熱戦を繰り広げました。



▶ Lifelong-Learning

生涯学習通信



国見町教育委員会生涯学習課(観月台文化センター)

☎ 585-2676 Fax585-2707

E-mail: shogai@town.kunimi.fukushima.jp



少年仲間づくり教室「タグラグビー教室」

地域学校協働本部事業

第3回活動「タグラグビー教室」が6月25日、国見小学校体育館で行われました。

聖光学院高等学校ラグビー部員19人と、顧問の佐藤忠洋先生を講師に迎え、ラグビーボールの投げ方や腰に付けたタグの取り方などを学びました。その後は、チームに分かれて試合を行い、子どもたちは汗を流して楽しみました。

暑い中での活動となりましたが、参加した31人の教室生は福島大学学生ボランティアやラグビー部の皆さんと一緒に、仲良く元気に活動しました。



出場チーム募集！

第46回国見町駅伝競走大会

日時：10月30日(日) 午前8時開会 午前9時スタート
コース：上野台運動公園の周回コース(6区間・11.8km)

参加申込期限：9月9日(金)

☎生涯学習課文化スポーツ係 ☎585-2676

お知らせ

低所得の子育て世帯への生活支援特別給付金

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯に対し生活の支援を行うため、子育て世帯生活支援特別給付金として、児童一人につき一律5万円が支給されます。(すでに本給付金を支給された方を除きます)

給付にあたっては、一部を除き申請が必要です。対象者や申請手続き等の詳細については、町ホームページを確認いただくか、問い合わせください。

●厚生労働省「子育て世帯生活支援特別給付金」コールセンター
☎0120-4000903

●福祉課社会福祉係
☎585-2793



児童扶養手当等の手続きについて

8月から9月にかけては、「児童扶養手当」「特別児童扶養手当」「ひとり親等家庭医療費助成」の受給資格確認・更新期間です。対象者にはそれぞれ通知してまいりますので、受付期間内に忘れずに手続きをしてください。

▼児童扶養手当
離婚などにより父又は母がいらない18歳未満の児童を監護する母又は父等に対し、支給される手当

▼特別児童扶養手当
一定以上の障がいを持つ20歳未満の児童を監護する父母等に対し、支給される手当

▼ひとり親等家庭医療費助成
離婚などにより父又は母がいらない18歳未満の児童を監護する母又は父等に対し、保険診療の自己負担の一部を助成する制度

※いずれも所得などの要件があります。詳しくは問い合わせください。

●福祉課社会福祉係
☎585-2793

住宅の耐震診断をしてみませんか?

町では木造住宅耐震診断者派遣事業を行っています。建築士が耐震診断を行い、耐震改修計画を策定します。併せて、耐震改修にかかる概算費用を算出します。

▼対象 ①所有者、賃借者、購入予定者②昭和56年5月31日以前に工事に着手した戸建て住宅※その他にも要件がありますので、建設課へ相談ください。

▼木造住宅耐震改修に関する費用の支援措置 耐震診断により耐震改修計画を策定した方が対象になります。

①全面改修は最大100万円の助成②簡易改修・部分改修は最大60万円の助成。なお、工事費用の2分の1が上限額となります。詳細については建設課へ相談ください。

▼申込期限 11月30日(木)までに建設課管理係へ申し込み

●建設課管理係
☎585-2972

「子どもの人権110番」強化週間

法務省人権擁護局と全国人権擁護委員連合会は、8月26日から9月1日までの7日間、全国一斉「子どもの人権110番」強化週間として、いじめや嫌がらせ、虐待、体罰など子どもの抱える人権問題について、電話相談を実施します。相談は人権擁護委員及び法務局職員が応じます。秘密は守られます。気軽に相談ください。

なお、強化週間以外の日(土日・祝日を除く)においても、午前8時30分から午後5時15分まで相談に応じていますので、利用ください。

▼期間 8月26日(金)から9月2日(木)までの7日間

▼時間 午前8時30分から午後7時まで※土日は午前10時から午後5時まで

☎0120-007-110 (フリーダイヤル)

●福島県地方務局人権擁護課
☎534-1994

8月15日の黙祷と半旗の掲揚

8月15日は「戦没者を追悼し平和を祈念する日」として、日本武道館で政府主催の全国戦没者追悼式が開催されます。

町においても、先の大戦で亡くなられた方々を追悼し、平和を祈念するため、黙祷と半旗の掲揚を実施します。趣旨をご理解のうえ、協力をお願いします

▼式典当日(8月15日)の正午、各家庭や職場などで、1分間の黙祷をささげてください。

▼式典当日、各職場などにおいて半旗を掲揚してください。

●福祉課社会福祉係
☎585-2793

消費税のインボイス制度に関する説明会

福島税務署では、事業者の方を対象に消費税のインボイス制度説明会を開催します。

説明会は、事前予約制に

「はぴ福なび」会員登録料を補助します

町では、結婚の希望を叶えるため婚活をする独身者を支援するため、「はぴ福なび」会員登録料を補助します。

「はぴ福なび」とは、ふくしま結婚・子育て応援センターが運営する結婚マッチングシステムです。結婚を希望される方はぜひご利用ください。運命の出会いはそこで待っているかもしれ

個人事業税のお知らせ

個人事業税は、県内に事務所・事業所を設け、物品販売業や不動産貸付業など、法令で定められている事業を行う個人の方に納めていただく県の税金です。

今年度課税対象となる方には、県北地方振興局県税部から令和4年8月10日に納税通知書を送付する予定です。

納期限は、第1期分が8月31日まで、第2期分は11月30日までの2回に分けて納めていただくことになっていますので、納期内の納付をお願いします。

なお、税額が1万円以下の場合、8月31日までに一括して納めていただきます。

指定ごみ袋価格改定のお知らせ

原材料価格の高騰により伊達地方衛生処理組合では、指定ごみ袋の希望小売価格を令和4年9月1日販売分から改定します。ご理解の程よろしく願います。

ごみ袋の種類と大きさ		令和4年8月末まで (税込み希望小売価格)	令和4年9月から (税込み希望小売価格)
もやせるごみ専用袋	45リットル 20枚巻	275円	286円
	30リットル 20枚巻	233円	242円
資源専用袋	20リットル 20枚巻	171円	178円
	45リットル 10枚巻	124円	129円
	30リットル 10枚巻	112円	116円
	20リットル 10枚巻	85円	89円

※ごみ袋の種類、大きさ、デザイン、枚数などには変更ありません。

令和4年度国見町屋根耐風改修事業

住宅屋根に対し、全面葺替え、屋根材を固定する改修を行う場合の改修費用の一部補助について、先日の募集では応募が予定戸数を上回ったため、受付を中断しています。募集戸数の追加があった場合は改めてお知らせします。

●建設課管理係
☎585-2972

ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業

福島県ではひとり親の方に対して、福島県ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業を実施しています。

①高等職業訓練促進給付金を活用して養成機関に在学し、就職に有利な資格取得を目指す県内のひとり親の方に対して、入学準備金と就職

広告掲載

8/9	火	・広報くにみ 8月号発行日 ・国見っ子わんぱく広場(夏祭り) ・地域学校協働本部運営委員会
10	水	・国見っ子わんぱく広場(夏祭り)
11	木	・山の日
12	金	・子ども司書活動(手づくり絵本)
13	土	
14	日	
15	月	
16	火	
17	水	・ニコニコ相談会 ・粗大ごみ収集日 ・いきいきサロン第2(午後1時半~)
18	木	・3歳6か月児健診 ・子ども司書活動(手づくり絵本)
19	金	
20	土	
21	日	・県民の日 無料開放
22	月	・いきいきサロン板橋(午前10時~)
23	火	・いきいきサロン石母田(午後1時半~)
24	水	・イキイキ子育てクラブ ・いきいきサロン大枝(午前10時~) 泉田中(午後1時半~)
25	木	・乳幼児健診(3・9か月) ・ブックスタート
26	金	・いきいきサロン源宗山(午前10時~)
27	土	
28	日	・青少年健全育成剣道大会
29	月	・いきいきサロン高城(午後1時半~)
30	火	
31	水	
9/1	木	・いきいきサロン塚野目(午後1時半~)
2	金	・いきいきサロン第4(午後1時半~)
3	土	・少年仲間づくり教室(おんかつ)
4	日	・おんかつ「BLACK BOTTOM BRASS BAND」
5	月	・いきいきサロン川内(午後1時半~) ・文化センター休館日
6	火	・いきいきサロン内谷・鳥取(午後1時半~)
7	水	・いきいきサロン太田川(午後1時半~) ・粗大ごみ収集日
8	木	・いきいきサロン耕谷(午前10時~) 藤田(午後1時半~)

9月の休日当番医 (診療時間：午前9時~午後5時)

当番日	医療機関名	電話番号
4日(日)	(医) ながえクリニック (伊達市保原町中村町 30-1)	☎ 575-1118
11日(日)	(医) 伊藤皮フ科クリニック (伊達市岡前 20-1)	☎ 551-1121
18日(日)	ミツバチいたみと眠りのクリニック (伊達市宮前 29-1)	☎ 572-5328
19日(祝)	まつもとクリニック (桑折町谷地追分 1)	☎ 582-4800
23日(祝)	梁川病院 (伊達市梁川町東土橋 8)	☎ 577-2155
25日(日)	(医) おの整形外科クリニック (伊達市梁川町西土橋 120)	☎ 527-1055
	遠藤内科医院 (桑折町陣屋 1-6)	☎ 582-6788

※当番医が変更になる場合や診療していない科もありますので、事前に電話で確認のうえ、受診してください。

戸籍の窓口

6月21日~7月20日受付分

【当町窓口で受付した方で、町内に住所を有する方を掲載しています】

● 誕生おめでとう ●

高原 由依ちゃん (板橋)
忍さん 侑子さん

● おくやみ申し上げます ●

赤坂 豊治さん	90	(山崎宮館)
齋藤 金二さん	96	(石母田原)
牧野 昭一さん	88	(宮町北)
八巻 孝雄さん	78	(徳江北)
熊坂 広正さん	60	(内谷西)
菊地 フクさん	88	(石母田原)
鈴木 好男さん	73	(川内)
紺野 英生さん	88	(泉田下)
齋藤 ハツさん	101	(徳江北)
佐藤ヤヨヒさん	93	(国見の里)
鈴木 正孝さん	84	(川内)

掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

人口と世帯

令和4年6月30日現在

※住民基本台帳人口

人口	8,480 人	(- 3)
男	4,083 人	(± 0)
女	4,397 人	(- 3)
世帯	3,402 世帯	(+ 10)

町営住宅・定住促進住宅の
空室状況をお知らせします
(令和4年7月末)

定住促進住宅	1部屋	滝山団地	2部屋
子育て住宅	2部屋	板橋南団地	空室なし

☎建設課管理係 ☎ 585-2972

各種相談会

『心配ごと相談』

◆日時 9月8日(日)、9月22日(日)
午前9時~正午

◆場所 観月台文化センター 第2和室
◆相談員 民生児童委員

『障がい者相談』

◆日時 9月20日(日) 午前10時~午後4時
◆場所 観月台文化センター 第2和室
◆相談員 NPO法人「ひびきの会」

『国見町結婚世話やき人 月例相談会』

◆日時 9月25日(日) 午前10時~午後3時
◆場所 観月台文化センター 第2研修室

※秘密は厳守、相談無料です。

☎福祉課社会福祉係 ☎ 585-2793

農業委員会

◆日時 8月17日(日) 午後1時30分から
◆場所 役場2階 大会議室
☎農業委員会事務局 ☎ 585-2890

教育委員会

◆日時 8月19日(日) 午後5時15分から
◆場所 観月台文化センター 第1会議室
※傍聴希望の方は事前連絡をお願いします。
☎学校教育課 ☎ 585-2892

マイナンバーカード休日臨時相談窓口

まだマイナンバーカードを持っていない方は、この機会にぜひマイナンバーカードを作らしましょう。

◆日時 8月28日(日) 午前9時~午後4時
◆受付場所 住民防災課戸籍係(緑の1番窓口)
☎住民防災課戸籍係 ☎ 585-2115

今月の納期限は8月31日(水)

忘れず納めましょう

町県民税(普通徴収) 第2期

☎税務課収納係 ☎ 585-2780

国民健康保険税(普通徴収) 第2期
後期高齢者医療保険料(普通徴収) 第1期

☎ほけん課国保係 ☎ 585-2785

介護保険料(普通徴収) 第2期

☎福祉課長寿介護係 ☎ 585-2125

広告掲載

夢に向かって

なりたい私になるために――

大槻 ^{ゆい}夕依 さん (県北中3年)

私の今の夢は、理科の先生になることです。教わっている先生がとても親しみやすく尊敬できるので、なってみたいと思うようになりました。最近では、情報関連（IT系）の仕事にも興味が出てきました。

将来なりたい職業はこれからも変わると思っています。『その時、その時のなりたい私』になれるように頑張りたいです。

また、英語は将来において必ず必要になると思います。私は英語が苦手なので、最近では特に問題演習に力を入れて苦手意識を克服できるように頑張っています。

今後は、積極的に人と関わって社交性を身に付けていきたいです。受験勉強があるので忙しいですが、時間があればボランティア活動もしてみたいと思っています。最近では家事を少しずつ手伝えるようになってきました。

まずは、自分自身を納得させられるような大人になりたいです。そして、『なりたい私』になることができれば、どんな職業であっても周りの人を助けてあげられるような存在になりたいと思っています。



生徒会で会計を務める大槻夕依さん。「なりたい私になれるように頑張ります！」と力強く話してくれました。その姿に、未来への大きな可能性を感じる事ができました。

町長
コラム



ま
真 ころむ

【第13回】

短い手紙

「コロナワクチンを打ってから具合が悪い。謝ってください」という短い手紙が届く。文字から高齢かなど。町政を批判する匿名のハガキや手紙はあるけど、この手紙には名前と住所が書いてある。心を突かれる。事務方は慎重に対応をと言うけど、訪問を決める。前もって訪問を伝えると本人や家族が気を回すかもしれないから、連絡しないことに。

訪ねると綺麗な服を着て、綺麗な顔でベッドにいる。ふっと日ごろの家族の心遣いを感じる。心が温かくなる。訪問の理由を伝え、様子を尋ねる。95歳。3回目の接種までは何ともなかったのに4回目の直後に高熱。それ以来ベッドから離れられない。外へ出たり、庭を眺めたりしてたのにと。

家族は、接種後に具合が悪くなったのは間違いないことだけど、接種が原因かどうかはわからない。まして接種は国が決めたこと。町が謝ることではないと言ってくれる。でも、出来ていたことが出来なくなる、その悔しさを想像するといたたまれない。やっぱり申し訳なきと切なきがつる。

皆に予防接種など不要の穏やかな日常が早く来ないものかと心から思う。



引 地 真